



広報 [PublicRelations]
ひだか

2024.10月号 Vol.324

西山アサギサダラの谷（10月見頃）



プールでみんなと遊ぼう！ —町民プールで2園交流会—

7月22日(月)、日高町町民プールで、志賀保育所、内原保育所の園児たちが交流しました。

当日は天気にも恵まれ、先生たちが考えてくれたゲームをして楽しみました。

最後は手作りのメダルを交換して、また会える時を楽しみにしていました。



夏の夜空を見上げて —星空観測会—

7月26日(金)、日高町役場職員駐車場にて星空観測会が開催されました。参加者らは順番に望遠鏡をのぞき夏の夜空の観察を楽しみました。

星空観測会は、日高町中央公民館と日高町教育研究会理科部会(部長小田大貴先生)が日高天文友の会(尾崎雅信代表)の協力のもと、例年開催されています。



全国大会出場 —日高中 ソフトテニス部—

【出場大会名】

全国中学校ソフトテニス大会 (石川県)
8月20日～22日

【出場選手名(敬称略)】

辻本咲良・古田陽葵 / 松下音羽・阪本美晴
近畿大会結果：両ペアとも5位入賞

【選手の抱負・意気込み】

- 挑戦する気持ちを持って、力を出し切りたい。
- 周りの人に感謝をして、自分とペアを信じて頑張る。



5年ぶり、ゆかたコンテスト開催！ —納涼夏祭り—



8月25日(日)、産湯海水浴場駐車場で、第6回納涼夏祭り(主催：日高町商工会青年部、協力：日高町地域振興(株))が開催されました。

お祭りでは、射的やスーパーボールすくい、焼きとうもろこしなど様々な店が出店したほか、5年ぶりにステージイベントでゆかたコンテストが開催されました。最後には砂浜から花火が打ち上げられ、集まったお客さんは夏のイベントを満喫しました。



頭も体も元気に！ —地域カフェ&介護予防教室—

7月29日(月)、8月28日(水)にふれあいセンターで地域カフェを開催しました。

7月29日は作業療法士の伊山佳世子さんによる「みんなでやろう！ながら体操～頭も体もイキイキ元気」をテーマとした講話を聞き、しりとりをしながらの足踏みや、野菜の種類を答えながら手を叩くなど、思考と運動を同時に行なうデュアルタスクを行ないました。

8月28日はときわ寮美浜デイサービスセンターと共催の介護予防教室を取り入れ、歯科衛生士の奥山寿美さんと管理栄養士の星谷幸美さんによる講話を聞き、作業療法士の松本篤始さんによる体操教室「頭と体の体操」を行ないました。

当日は茶話会も開かれ、普段の生活について話すなど交流を楽しみました。



Namiuchi
Marché
2024

楽しい『ひだか』が大集合！

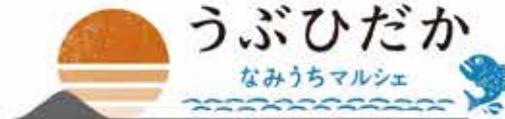


ゆったりしたいあなたに
「自然の音」と「のどかな空気」の中で、
楽しむ時を提供します

うぶひだかなみうちマルシェ 2024

UBU HIDAKA

うぶひだか
なみうちマルシェ



2024.10.19 (SAT)
11:00 - 15:00

開催場所

産湯海水浴場駐車場 和歌山県日高郡日高町産湯 717-1

同時開催イベント

ウクレレ演奏・フラダンスチーム・フリーBBQ・
ワークショップ・SUP体験

【問い合わせ先】

和歌山県日高町商工会 tel 0738-63-3611

1日だけの
special cafeも
OPEN!

地元食材を活かした
新メニューも
登場します



交通アクセス

広川南IC、川辺ICから車で20分
駐車場は阿尾漁港内とし、会場および
会場周辺には駐車できませんので、
ご了承くださいませようお願い申し上
げます。

イベント会場・駐車場間はシャトルバス
にてご案内いたします。

「和歌山のおばちゃん」桂枝曾丸氏による 人権講演会

入場
無料

来てよ
う



落語家 桂枝曾丸氏

第1部 和歌山弁落語

第2部 講演会「育て方・育てられ方」

日時：11月9日(土)

午後1時30分～(開場午後1時～)

場所：日高町中央公民館 2F 大会議室
(日高町大字高家629番地)

主催：日高町人権尊重推進委員会

【お問い合わせ先】 住民生活課(TEL：63・3800)

令和6年度 日高町健康ウォーキングを開催します

生活習慣病を予防するためには、歩くことを日常生活に取り入れるなどの運動習慣を身につけることが重要です。

みなさま、ふるってご参加ください。

実施日時：11月2日(土) 8時30分～

※小雨決行・荒天(気象警報発生時等)の場合は、中止します。

集合・受付会場：産湯海水浴場駐車場(8時30分～9時までに受付をしてください)

内容：運動指導士による運動講座とウォーキング

★ウォーキングコース

「産湯海水浴場駐車場」から「比井崎住民公園」まで往復の約4km

募集人員：50名程度

申し込み方法：以下の連絡先に電話またはFAXで申し込んでください。

※申し込み時に住所、氏名、年齢、電話番号をお聞きします。

申し込み締切：10月18日(金)

留意点：当日は飲み物、帽子、タオルなどをご持参ください。

当日は、万全な体調のもとでご参加願います。万一、事故が発生した場合は、契約保険の範囲内、および、救急・医療機関への連絡の対応はいたしますが、それ以外の責任は負いかねますので、ご了承ください。



【申し込み先・お問い合わせ先】 子育て福祉健康課(TEL：63・3801) (FAX：63・3846)

廃乾電池を回収します

回収箱を設置しますので、回収袋から取り出して、廃乾電池のみを回収箱に入れてください。

以前のように回収袋に入れたままでは出さず、回収袋は保管用としてご使用ください。

また、発火防止のため電極にテープを貼りつけてください。



回収場所：各地区の大型ごみ収集場所

回収日：10月27日(日)

【お問い合わせ先】 住民生活課(TEL：63・3800)

10月は「目の愛護月間」「臓器移植普及推進月間」です

目の愛護月間

「アイフレイル 早期予防で明るい未来を 眼科専門医はあなたの眼の健康をサポートします」

10月10日は「目の愛護デー」、10月は「目の愛護月間」です。この機会に目の大切さについて考えてみましょう。

アイフレイルとは、加齢による目の機能低下です。早期発見、早期治療のためにも定期的な眼科検診をお勧めいたします。

臓器移植普及推進月間

「いのちへの優しさとおもいやり」

臓器移植は、みなさまからの善意の臓器提供があって成り立つものです。

あなたの意思で助かるいのちがあります。意思表示カードにご自身の意思を表示して携帯することをお願いします。

意思表示カードは子育て福祉健康課、保健所等に備えています。

【お問い合わせ先】 子育て福祉健康課(TEL：63・3801)

行政相談所の開設について

9月・10月は行政相談月間です

総務省の行政相談とは、行政についての苦情や意見、要望を受け付け、担当行政機関とは異なる立場から、その解決や実現を促進するとともに、行政の制度や運営の改善に生かす仕組みです。

総務省では、行政相談制度について、広く国民の理解と認識を深め、その利用を促進するため、9月・10月の2か月間を「行政相談月間」とし、全国一斉に各種相談活動を実施しています。日高町においても、行政相談委員が以下のとおり行政相談所を開設します。

相談は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽にご利用ください。

日 時：10月16日(水) 午後1時～4時

場 所：日高町保健福祉総合センター

相談担当者：行政相談員(総務大臣委嘱) 嶋田 敏



【お問い合わせ先】 社会福祉協議会(TEL：63・2751)

10月1日は浄化槽の日

浄化槽とは、下水道(集落排水処理施設)と同じく、家庭で使用した水をきれいにする設備です。

浄化槽が水をきれいにするためには、微生物が働きやすい環境を整え、その環境を保つことが大切になります。この役割を担うのが「保守点検」「清掃」「法定検査」の3つの維持管理ですので、水環境を守るためにも維持管理を適切に行ないましょう。



【お問い合わせ先】 上下水道課(TEL: 63・3805)

空き家問題について

近年、全国的に空き家が増加しています。日高町においても増加傾向となっており、空き家は適切に管理しておかないと場合によっては近くに住む人たちへ危険をもたらすなど、様々な影響を及ぼすことが考えられます。このような状況のなか日高町では、空き家バンクへの登録、また解体撤去補助制度を設けていますのでご活用ください。

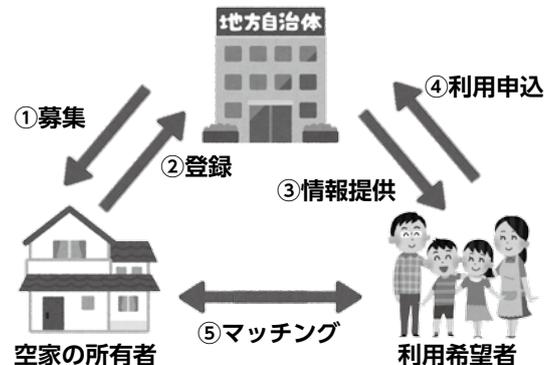
空き家バンクとは

空き家の所有者が貸したい、売りたいという物件を登録し、借りたい、買いたいと希望する方に情報を提供することでマッチングします。

登録手数料や複雑な書類は不要なので、ぜひ空き家登録をしてください。空き家バンクへの登録申請を行うと、和歌山移住ポータルサイト「わかやまLIFE」に掲載されます。

解体撤去補助制度について

日高町では「日高町空き家解体撤去費補助金」を設けています。この制度の補助率は、築40年以上の空き家で解体撤去にかかる費用について三分の一(上限50万円)を補助します。現在の制度の期間は令和7年3月末までとなりますのでお早めにご相談ください。また、空き家解体後の土地に係る固定資産税は、翌年度分から5年間に限り減額されます。



【お問い合わせ先】 企画まちづくり課(TEL: 63・3806)

土地の取引には届出が必要です

国土利用計画法による土地取引の届出制度

国土利用計画法により、土地の売買などの取引をしたときは、買主は契約締結後2週間以内に、土地の利用目的や取引価格等を書いた土地売買等届出書を役場に提出しなければなりません。

日高町では、1万㎡以上の土地の取引について届出が必要です。1筆の面積が1万㎡以上の取引はもちろんのこと、1筆の面積が1万㎡に満たなくても、複数の筆の面積を合算すると1万㎡以上のひとまとまりの土地になる場合や、以前にこの届出を行なった土地に隣接して新たに土地を買い足す場合などでも届出が必要になります。

なお、この届出をしなかったり、偽りの届出をすると罰せられることがありますのでご注意ください。

土地売買等届出書は、県ホームページに掲載されていますのでダウンロードの上、企画まちづくり課にご提出ください。

【お問い合わせ先】 企画まちづくり課(TEL: 63・3806)

鳥獣害対策を行ないましょう

イノシシ、シカといった野生鳥獣の被害に加えて、近年ニホンザルの出没も増えてきており、目撃や被害が多くなっています。集落全体の問題ととらえ、鳥獣害対策をお願いします。



集落を野生鳥獣のエサ場や隠れ場所にしないように

収穫しないような農作物などもエサとなります。野生鳥獣が労せず栄養価の高いエサが食べられると認識してしまうと農作物被害拡大や個体数の増加の要因となります。

以下の対策を行うことで被害の減少につながりますのでご協力をお願いいたします。

- ・収穫後の放置果樹や稲刈り後のひこばえ(二番穂)の除去
- ・野菜くずや残飯などの生活ごみを放置しない
- ・耕作放棄地や藪などの隠れる場所をなくす

動物駆逐用煙火(追い払い花火)の使用について

動物駆逐用煙火(追い払い花火)は鳥獣害対策の手段のひとつですが、威力の強い火薬が用いられているため取扱いや保管について以下の内容に十分ご注意ください。

- ・製品に破損がないか確認
- ・専用ホルダーの使用
- ・周囲の安全確認
- ・使用中は筒口を覗かない
- ・自動車など高温になりやすい所には存置しない
- ・住宅付近での使用

また、夜間での使用は騒音トラブルの原因や周囲の安全確認がわかりづらくなりますのでお控えください。

【お問い合わせ先】 産業建設課(TEL: 63・3804)

クビアカツヤカミキリ対策研修会のご案内

うめ、もも、すもも、さくらを食害するクビアカツヤカミキリの被害が、県内でも広がっており、現在12市町(R6年8月末)で被害が確認されています。

被害の拡大防止には、早期の発見と防除対策が重要です。

この研修会では、被害の実態や防除対策を紹介します。

大切な果樹をクビアカツヤカミキリから守るため、どうぞご参加ください。

日時: 令和6年10月16日(水)

場所: みなべ町生涯学習センター(みなべ町谷口301-4)

内容: ・和歌山県内の被害状況と試験研究の取り組み
・県内紀北地域における被害状況と防除対策
・日高地域での被害状況と対策方針

主催: 和歌山県

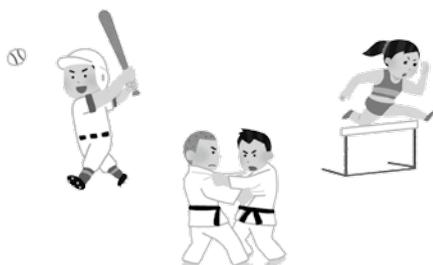
当日は入口で受付を行います。

スムーズにご入場いただくため事前参加登録にご協力ください。

研修会チラシ、申込用紙等についてはお問い合わせください。



【お問い合わせ先】 日高振興局農業水産振興課(TEL: 24・2930)



【お問い合わせ先】
教育委員会
TEL: 63・3812

助成金
・近畿規模の大会 5千円
・全国規模の大会 1万5千円

本助成金は、全国規模の大会および近畿規模の大会に出場する場合に対象となります。

スポーツ・文化に対する助成金について

和歌山県最低賃金が改正決定されました

最低賃金の名称：和歌山県最低賃金

最低賃金額：時間額980円

効力発生日：令和6年10月1日

適用範囲：和歌山県内で働く全ての労働者とその使用者

最低賃金法違反については罰則が設けられています。

また、仮に最低賃金額より低い賃金額を労使合意で定めても、法律により無効とされ、最低賃金額と同額の定めをしたものとみなされます。

詳細については、和歌山労働局労働基準部賃金室または最寄りの労働基準監督署へお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 和歌山労働局労働基準部賃金室 (TEL：073・488・1152)

主な生産性向上等のための支援策のご案内

①業務改善助成金

事業場内で最も低い賃金(事業場内最低賃金)を30円以上引き上げ、生産性向上に資する設備投資を行った場合に、その設備投資にかかった費用の一部を助成するものです。

【お問い合わせ先】

業務改善助成金コールセンター (TEL：0120・366・440)

和歌山働き方改革推進支援センター (TEL：0120・547・888)

和歌山労働局雇用環境・均等室 (TEL：073・488・1170)



②キャリアアップ助成金(賃金規定等改定コース)

有期雇用労働者等の基本給を定める賃金規定を3%以上増額改定し、その規定を適用させた場合に助成するものです。

【お問い合わせ先】

和歌山働き方改革推進支援センター (TEL：0120・547・888)

和歌山労働局職業安定部職業対策課 (TEL：073・488・1161)

③和歌山働き方改革推進支援センター

和歌山労働局委託事業として「和歌山働き方改革推進支援センター」を開設し、最低賃金の引上げで影響を受ける中小企業・小規模事業者、長時間労働の是正、同一労働同一賃金等非正規雇用労働者の待遇改善、生産性向上による賃金引上げ、人手不足の解消に向けた雇用管理改善の取組を支援するため、専門家による相談対応(電話・来所・メール・企業訪問)や出張相談会・セミナー等を実施しています。

【お問い合わせ先】 和歌山働き方改革推進支援センター (TEL：0120・547・888)

第2回 福祉・介護・保育の就職フェアわかやま

求人事業所の人事担当者とお話や質問ができます。
福祉の仕事に興味・関心のある方はどなたでも参加していただけます。

日時：11月5日(火) 午後1時30分～4時(受付：午後1時～)

場所：和歌山城ホール 1階 展示室



【お申し込み先・お問い合わせ先】

社会福祉法人 和歌山県社会福祉協議会 福祉人材センター「ハートワーク」
(TEL：073・435・5211)



地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習

日時：11月11日(月)～15日(金) いずれも午後6時～

受講資格要件：原則として3年以上の実務経験が必要

講習時間(修了試験含む)：18時間(同技能講習規程に基づく一部免除有)

受講料：16,000円(講習時間の一部免除による減額有)

テキスト代：3,100円 ※会員外は協力金3,000円必要

締切：10月29日(火)

【お問い合わせ先】 中紀技能訓練協会(TEL：63・1500)

ごみは決められた日に 決められた場所に 出しましょう

- 収集日以外の日、ごみが出されている
- 通りすがりでごみを出していくので、地元の人のごみが入らない

こういった内容のご意見が役場に寄せられています。

ごみ収納箱は各地区で管理し、区民のみなさまが利用する為に設置されています。

ごみは、お住まいの地区で、決められた日程・時間・場所に出しましょう。

また、収集日以外にごみを出しますと、不法投棄や悪臭等により周辺の環境が悪化する場合があります。

また、分別についてもご協力をお願いします。

野焼きは 法律で禁止されています

「近所でごみを燃やしていて、煙で困っている」「ごみの焼却で灰や燃えかすが、田んぼに入って困る」などの苦情が多く寄せられています。

家庭でのごみの焼却は、近隣の人に迷惑を掛けるだけでなく、ダイオキシン類発生や火災の危険など、さまざまな問題となっています。

ドラム缶・ブロック囲い・素ぼりの穴を利用したものや、法で定められた構造基準を満たしていない焼却炉などによる焼却は、法律で禁止されています。

家庭ごみは焼却せずに、決められた収集日に分別して出してください。

農林漁業を営むためのやむを得ない焼却などは、法律で例外的に認められています。が、焼却量や時間帯、風向きなどを考慮しましょう。



令和6年度「心のサポーター」養成セミナー

御坊・日高圏域開催

日 時：11月28日(木) 午後2時～4時
場 所：御坊保健所 別館大会議室(御坊市湯川町財部859-2)
申し込み先：御坊保健所 保健課
講 師：佐々木 啓太(御坊保健所 保健課)
定 員：30名
料 金：無料

※電話・FAXで申し込み可能です。

※FAXの場合は日高町HP掲載の用紙をご利用ください。

※受講にあたり、障害等のために特別な配慮が必要な方は11月7日
までにお申し出ください。



NIPPON COCORO ACTION について

こころの不調に悩む人をサポートする「心のサポーター」を日本全国に広げていく取り組みをしています。

「心のサポーター」といってもむずかしい資格や専門知識は要りません。いつか役立つメンタルヘルスの基礎や、人の悩みを聴くスキルを学びます。

誰もがこころの不調を経験する時代。

そのサインに気づける周りの人や、こころの応急手当てのできる人を増やしていくことがとても大切です。

メンタルヘルスの理解を広めていき、こころの不調で悩む人が話しやすい環境をこのアクションからつくっていきます。



NIPPON COCORO ACTION
ホームページ



日高町ホームページ

こころは見えない。
だから、聴く

【申し込み先・お問い合わせ先】

御坊保健所 保健課(TEL：0738・24・0996)
(FAX：0738・23・3004)

紀勢本線を
利用しよう

利用しよう

電車は、子どもから高齢の方まで誰もが利用しやすく、特に車を運転しない人にとっては、なくてはならない大切な交通手段です。

近年、道路交通網の進展により、電車の利用、特に私たちの生活基盤である紀勢本線の利用者数は年々減少しています。生活基盤であることはもとより、地域振興や産業振興にとっても欠かせない紀勢本線を地域で支えることも必要です。



このため、紀勢本線活性化促進協議会加盟の市町村では、様々な取組を行なっていますが、町民のみならずまにかれましても、地域の鉄道を守るためにも、旅行などでお出かけの際には、

- 渋滞なしで時間に正確
 - 安全性が高い
 - 地球環境への影響が少ない
- といった利点の多い電車を、ぜひご利用ください。

【紀勢本線活性化促進協議会】

教育委員会 外部評価委員会の評価結果(令和5年度分)の公表

外部評価委員会は、「令和6年度日高町教育委員会事務事業評価報告書(令和5年度分)及び令和5年度事務事業評価表」を基に、教育委員会事務局の報告を受け、質疑等を行い協議した結果について、以下のように総評する。

学校教育では、町内各校(以下、「各校」という。)において教育目標達成のために、児童生徒の実態を把握して研究主題を設定し、学力・体力の向上等、課題解決に向けた特色ある教育活動が進められている。

すべての教育活動を通して個に応じた学習及び生活指導の充実を図り、支援を要する児童生徒一人ひとりの力を伸ばすために学校支援員は欠かせない存在となっている。

小学校では支援学級入級希望者が増えており、内原小学校では特別支援教室の教室数を確保することが喫緊の課題となっており、既存校舎の改修と新たに校舎増築のための建築計画が和歌山県を通じ文部科学省に提出されている。

また、日高中学校でも支援員を1名増やし、全体では学校支援員15名と介助員2名を配置して対応している。

近年、インクルーシブ教育の重要性が認識されるなか、早期からの教育相談、支援や就学先決定時のみならず、その後の貫いた支援についても助言を行うという観点から「就学指導委員会」は令和5年4月より「教育支援委員会」に名称変更がされている。

就学指導については、日高町教育支援会議において、保育所、幼稚園、小・中学校、健康福祉関係機関、教育委員会等の連携を密にした取組を行っている。引き続き進められたい。学習環境の整備については、各校の要望を精査し、整備充実に努めている。内原小学校では屋内運動場フロアリングが改修され、両小学校の屋外運動場防球ネット修繕、日高中学校では屋内運動場1階の消火設備修繕などが実施されている。

また、各教室にある大型提示装置が更新されている。大型提示装置は、「一人一端末」で導入したタブレットとの接続などで、授業の効率化と効果的な活用をより一層図り、児童生徒達の個別に最適化された学びを保証できるものである。今後も学習環境の充実・整備に努められたい。

クラブ活動では、ソフトテニス競技の部や水泳競技の部、陸上競技の部で近畿大会への出場という好成績を残した。健闘を称え、共に一層の文武両道に励まれたい。

学校給食においては、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し令和5年7月から12月の学校休業日に当たる91日分について、保護者負担金の免除が実施されている。

また、学校給食以外の弁当持参者や町立小中学校以外への通学者に対する支援として、給食費相当保護者負担軽減も新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し助成が実施されている。

今後も、教育環境を整備・充実することにより、各校が特色ある教育活動を推進し、児童生徒一人ひとりが確かな学力を身に付け、未来社会の形成者としての生きる力を育むために、地域社会の支援のもと、家庭・学校・教育委員会の連携を密にした協働実践を推進されたい。

令和2年度より学校司書が配置され、3校及び中央公民館図書室を巡回し勤務を行っている。引き続き、読書に親しめる入室しやすしい図書室づくりのため、展示・掲示方法の工

夫や児童・生徒への学習活動の支援を期待する。

内原小学校5年生が実施している「紀の国緑育推進事業」では、県補助事業を活用し学校独自の取組みがされている。

引き続き各校が特色のある教育活動を進めることを期待する。社会教育では、生涯学習振興の観点から、各種のスポーツ活動や文化活動が実施されている。

また、近年少子化・核家族化が進み、住民意識の多様化等、社会情勢の変化に伴う家庭や地域の教育力、組織力の弱さに課題が見られる。

このような状況の中で、教育委員会として地域の実態把握に努め、現在活動している地域団体活動を支援することは勿論、住民意識の変容を図り、新たな団体の組織作りや自主活動の発展を促す取組が必要と考える。

平成19年度から取り組んでいる放課後児童健全育成事業においては、志賀小学校敷地内(平成27年10月開設)及び内原小学校北側隣地(平成29年4月移設)並びに日高町保健福祉総合センター内(令和元年7月開設)の計3箇所児童保育所を開設している。

子ども達の安全・安心の確保、保護者のニーズに応える取組は評価が得られるものである。子ども達の居場所づくり推進事業については、夏休み期間中に各校1回2時間、延べ10日間の実施を計画、各小学校4年生から6年生を対象に指導員11名の協力のもと、期間中19回、延べ115人の実績をあげ、宿題や家庭学習をする習慣が身につかない子どもたちの学習習慣の確立や、自己肯定感・自尊感情の高揚等を旨とする取組がみられる。

今後も事業を継続し、より多くの児童の参加を促すとともに、地域の教育力の向上を図っていく必要がある。

比井崎集会所では、改修工事完了後に文化財保護審議会アドバイザーである裏直記氏による記念講演会「比井廻船の歴史」が実施されている。

今後は集会所としてだけでなく、民俗資料館として住民の生活文化の振興、社会福祉の増進等の学習の場として供するための施設として地域に根差すことを期待したい。

令和6年度から取り組みを開始する予定の訪問型家庭教育支援事業の事前事業として、家庭教育子育て講座が2回開催されている。

子どもを取り巻く課題が複雑化・困難化しているなかで、関係機関が相互連携・協働体制を構築できるよう、家庭教育を支える支援体制づくりに向け、更なる取組みを期待する。児童・生徒をはじめ、町民一人ひとりが豊かな生活を送ることができるよう、生涯学習の理念の実現を図ることは教育委員会の責務である。

教育委員会事業の推進にあたり、積極的な地域活動の活性化に向けた働きかけや地域の特性を生かした創意工夫ある事業展開を考えて行く必要がある。

総評のまとめとして、教育委員会が日高町の教育を振興し、充実・発展させるために、住民のニーズに対応した多様な事業展開に努めていることは評価できる。

教育委員会は、学校教育を管轄し、教育委員会所管事業や事務内容の多様化に対応した事務執行に努めている。教育委員会主管事業を実施、振興させるためには、学校及び教育委員会の職員体制づくりが、最も重要であると考える。学校教育、教育委員会行政機能を充実させるために、県及び町当局と人員配置や事業予算等について協議され、日高町の教育活動が活発に展開し、推進されることを強く望むものである。

【お問い合わせ先】教育委員会 教育課 TEL: 633.20338

山百合短歌会詠草

病持ち身動き出来ぬ吾に三人子等競う如呉るる孝行

仲田美智子

入院で初めて出会い友になる部屋番号のグループライン

坂本 清子

月明かり眠れぬ夜の一時を指の影絵の娛しみ呉れる

宮武 厚子

仏前に信濃の桃を先ず供え無事の帰宅に手を合わせいる

鍵本 和代

オリンピック花の都で花開くメダルラッシュに華やぐTEAM

JAPAN

北村 れい

外見れば猿の大群柿の木に野菜や網も無惨となりぬ

中 てるみ

緑濃き青田の中に白鷺の無防備に立つ平和な日本

庵戸眞知子

富士登山の子からのライン待つ一夜スマホは枕の横に転がる

米倉眞佐美

外気温四十度！吾の体が融解しはじめ変異するかも

山野 苺

「昔はね」つい口にする歳となりあの時の匂が脳裏をよぎる

小山 和代

この日ごろ些細な事は話しても言いだしかねいる終焉のこと

曾根 邦子

広告 町収入の一部とするため、有料広告を掲載しています。

インフルエンザを予防しよう!

保健だより

インフルエンザは例年12月から3月にかけて流行しますが、季節外れに発生しています。感染力が強いため、流行すると一気に感染者が増加します。

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気です。38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身の症状が突然現れ、併せて一般的な風邪と同じように、のどの痛み、鼻汁、咳などの症状も見られます。

感染経路は「飛沫感染」と「接触感染」

飛沫感染

感染者の咳やくしゃみ、つばなどの飛沫と一緒にウイルスが放出

↓
別の人がそのウイルスを口や鼻から吸い込み感染

*主な感染場所

学校や職場、満員電車などの人が多く集まる場所

接触感染

感染者がくしゃみや咳を手で押さえる

↓
その手で周りの物に触れてウイルスが付く

↓
別の人がその物に触ってウイルスが手に付着

↓
その手で口や鼻を触って粘膜から感染

*主な感染場所

電車やバスのつり革、ドアノブ、スイッチなど

インフルエンザから身を守るためには？

●正しい手洗い

私たちは毎日、様々なものに触れていますが、それらに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。外出先から帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに手を洗いましょう。

ウイルスは石けんに弱いので、次の正しい方法で手を洗いましょう。

*右図「正しい手の洗い方」

●加湿

空気が乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下します。また、インフルエンザウイルスは、空気が乾燥したときに動きが活発になります。ウイルスが活動しやすい環境をつくらないう、加湿器などを利用して、室内を適切な湿度(50～60%)を保ちましょう。

●食事と睡眠

食事の栄養が偏っていたり、睡眠不足が続いていたりすると免疫機能が低下して、ウイルスの侵入を防げなくなります。バランスの良い食事と十分な睡眠を心がけ、免疫力を高めておくようにしましょう。

●人ごみを避ける

不特定多数の人が集まる場所では、感染者と接触してしまうリスクが高まります。インフルエンザの流行中は、人ごみへの不要不急の外出は控えましょう。

●予防接種

予防接種には発病の可能性を低くしたり、重症化を防ぐ効果があります。流行前の12月上旬までには受けておきましょう。



インフルエンザワクチン接種費用を助成します

助成期間：10月1日～令和7年1月31日

対象となる方：日高町で、住民登録されている方

※医療機関には、必ず電話で予約してください。

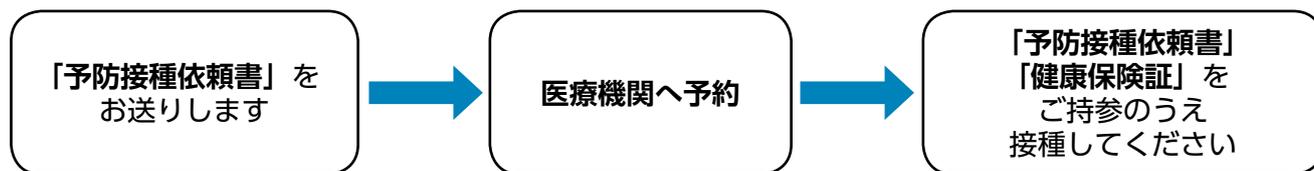


定期接種対象者

- 65歳以上の方
- 60歳以上65歳未満で、
 - ①心臓 ②腎臓 ③呼吸器
 - ④HIVによる免疫の各機能の障害で身体障害者1級または同等と判断された方

接種回数：1回

接種費用：無料



※10月1日以降に65歳になられる方で、接種を希望される方は、ご連絡ください。

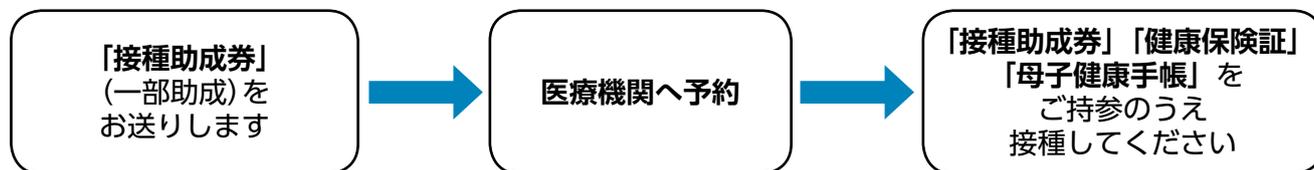
助成対象者

- 1歳～18歳の方

接種回数：13歳以上は1回、13歳未満は2回接種

1回につき1,000円助成します(2回まで)

※1歳未満(令和5年10月2日以降に生まれた方)で接種を希望される場合は、主治医と相談のうえ、以下お問い合わせ先まで



※接種を勧奨するものではなく、接種の際の費用の一部を助成するものです

【お問い合わせ先】 子育て福祉健康課(TEL：63・3801)

新型コロナウイルスワクチン接種費用を助成します

令和6年4月1日からは、季節性インフルエンザワクチンと同様に、重症化予防を目的として一部の方を対象に行う定期接種となりました。国、町では、対象者の経済的負担の軽減のため、接種費用を全額助成します。

実施期間：10月1日～令和7年1月31日 秋冬に年1回

接種方法：個別接種 ※集団接種はありません

接種費用：無料

対象者：・65歳以上の方

- ・60歳以上65歳未満で、①心臓、②腎臓、③呼吸器、④HIVによる免疫機能の障害で身体障害者手帳1級または同等と判断された方

【お問い合わせ先】 子育て福祉健康課(TEL：63・3801)

駐在所だより

飲酒運転を追放しよう！

和歌山県内で発生した交通死亡事故のうち、飲酒運転による割合が、全国で上位であるという不名誉な結果が出ています。

警察や各メディアが飲酒運転の危険性を何度も訴え、厳罰化が進んでも、未だに飲酒運転をする者が後を絶たないのが現状です。

そこで住民のみなさまにお願いですが、飲酒運転をする者を見かけたら、警察に通報してください。

「自分がしないようにだけ気をつけておけばいいじゃないか。」一人を陥れるようなことはちよつと…。などは思わないでください。

そうして飲酒運転を野放しにした結果、事故によってあなたや、あなたの大切な人が怪我をさせられたり、最悪の場合は死に至ってしまう事も起こり得るのです。

みなさんは泥棒を見かけたら見て見ぬふりをするでしょうか？

飲酒運転は時に人の命にもかかわる大変悪質な犯罪なのです！

地域一丸となって「飲酒運転は許さない！」との強い意志を持ち、飲酒運転を追放しましょう。

- ◎飲酒運転を見かけたら
- ・車のナンバーや車種、色
 - ・運転者の特徴
 - ・どちらの方向へ行ったか

などを、御坊警察署（TEL:23・0110）や110番までお知らせください。

飲酒運転は絶対ダメ！ 運転者以外にも厳しい罰があります！

運転者・車両の提供者

- 酒酔い運転
5年以下の懲役または
100万円以下の罰金
- 酒気帯び運転
3年以下の懲役または
50万円以下の罰金



酒類の提供者・車両の同乗者

- 酒酔い運転
3年以下の懲役または
50万円以下の罰金
- 酒気帯び運転
2年以下の懲役または
30万円以下の罰金



御坊警察署
TEL:23-0110

高家駐在所
山尾 徹
比井駐在所
吉井 義昭

(お知らせ)
Eメールによるご意見、ご感想、ご相談を受け付けています。
和歌山県警のホームページは
<http://www.police.pref.wakayama.lg.jp>です。
ご利用ください。



スズメバチに注意！

4年前の10月ごろ、日高町および由良町において、高齢男性がスズメバチに刺され死亡する事故が発生しています。
スズメバチは、夏に巣が急成長し働き蜂の数が増加し、9月頃からエサ集めや繁殖のため攻撃的になるといわれており、大変危険です。
スズメバチには、樹の根っこや土中に営巣する種類もいるため、野山に立ち入る場合はスズメバチに刺されないよう、黒系の濃い色を着用しないようにすることや、強い香りものをつけないように注意してください。

ちよつとまっぴー！
その電話本当に信用して大丈夫？

県内において、買取業者が高齢者宅を訪問し、自宅から金品等を持ち出す訪問盗が発生しています。

事前に買取業者から連絡があり、後ほど訪問して家屋内を物色しています。

特に高齢者の方は、毅然とした態度で断る。
●断つても立ち去らない場合は警察へ通報する。

よつこに心掛けてください。
また、御坊警察署管内でも特殊詐欺が発生しています。

●プリペイドカード等の電子マネーによる支払い請求の手段が増えています。

詐欺グループは様々な理由をつけて被害者を孤立させ、正常な判断ができないようにします。

お子さん、お孫さんから助けを求める電話があつても、まずは一旦落ち着いて、周りの人や警察に相談してください。

ちよつと確認電話
0120-5088-878
これはわなや

公民館図書室だより

おすすめ図書



GAKKEN

『アイラップで簡単レシピ おうちごはんの大革命!』

橋本 加名子 著

湯せん、レンチン、冷凍OK! 食品用ポリ袋「アイラップ」を活用したレシピ集。大満足のごはんものやパスタをはじめ、同時に完成する2品献立、節約&時短になる下味冷凍などを紹介する。主材料別INDEX付き。

『ぱびぷぺポケモン』

かしわら あきお 作

ぽぽぽぽ、ポッチャマ、ゆるらゆる。ぴぴぴぴ、ポッチャマ、ぴよろろ〜ん。赤ちゃんがよろこぶ「ぱびぷぺぽ」の音と、ポッチャマの動きが楽しい、オノマトペ絵本。



小学館

一般書

新 着 図 書

児童書

- ☆アイラップで簡単レシピ
おうちごはんの大革命! (橋本 加名子)
- ・了巷説百物語 (京極 夏彦)
- ・六月のぶりぶりぎっちょう (万城目 学)
- ・消費される階級 (酒井 順子)
- ・難問の多い料理店 (結城 真一郎)
- ・なんで死体がスタジオに!? (森 バジル)
- ・プラチナハーケン1980 (海堂 尊)
- ・紀伊山地はなぜ歴史の舞台になったか
山村の地域誌(シリーズ日本の地域誌)
(米家 泰作)

など合計20冊!

- ☆ぱびぷぺポケモン
(かっしーのポケモンえほん)
(かしわら あきお)
- ・ポケットモンスター
テラパゴスのさがしもの (喜瀬 りっか)
- ・にじいろフェアリーしずくちゃん
ときめきウェディング・オーディション
(友永 コリエ)
- ・作るのが楽しくなるクラフトBOOK
折り紙も工作も! (いしかわ まりこ)
- ・ヤバすぎる!偉人の勉強やり方図鑑
(真山 知幸)

など合計12冊!

※新着図書は、一人2冊までの貸出となります

開室日: 月曜日~土曜日 午前8時30分~午後5時
閉室日: 日曜日、祝日、年末年始、特別整理期間

【お問い合わせ先】 中央公民館 (TEL: 63・3811)

日高町子育て支援センター
クエッコランド♪だより

対象：0～3歳の未就園児とその保護者の方
場所：日高町保健福祉総合センター
ふれあいセンター内クエッコランド♪
開所時間：午前9時～11時30分、午後1時～4時
※第3金曜日は午後から休館。

【お問い合わせ先】
子育て支援センター（TEL：70・4140）
（保健福祉総合センター内）

ベビーマッサージ
3か月～6か月のベビーちゃんたち
寝相アートで記念撮影(*´▽`*)



8月2日 水遊び
魚釣りや水鉄砲遊び♡♡♡
へびのように長い泡に(*^^*)
ぴっくり!



7月26日 水遊び
ペットボトルで
水遊び(*^^*)



遊びの様子
夢中になって洗濯バサミ遊びを
したらいっぱいできました(*^^*)
ひも通し遊びも上手にできたよ



10月の行事予定
8日(火) 子育て広場 9:30～11:00
10日(木) 志賀保育所見学 10:00～
申し込み締切日:3日(木)
15日(火)～11月1日(金) ふれあい祭り製作
16日(水) 内原保育所見学 10:00～
申し込み締切日:9日(水)
23日(水) ベビーマッサージ 14:00～
申し込み締切日:22日(火)
(2か月～6か月まで)
※バスタオル・お茶・ハンドクリーム
24日(木) 散歩10:30～
申し込み締切日:22日(火)
※お茶・帽子など 予備日:25日(金)
30日(水) ハロウィン準備の為 休館
31日(木) ハロウィン 10:30～11:30
申し込み締切日:25日(金)
※各申し込みは電話でも受け付けています。
(予定は、変更・中止とする場合があります)

10月
October

暮らしのカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2 複雑ごみ	3	4	5
6 粗大ごみ1	7	8 子育て広場 ふれあいセンター 9:30~11:00	9 資源ごみ	10	11	12
13 粗大ごみ2	14 スポーツの日	15 おはなしの会 運動教室 中央公民館 13:30~	16 心配事相談 (行政相談) P6 4か月児、 10か月児健診 小型プラスチックゴミ	17	18	19
20	21	22 2歳児歯科健診	23 資源ごみ	24	25	26
27	28	29	30 小型プラスチックゴミ	31 国民健康保険 介護保険 後期高齢保険 納期限	11/1	2

※気象警報等が発表されたときは、中止または延期になる場合があります。

広告 町収入の一部とするため、有料広告を掲載しています。

いつまでもお元気で! 90歳以上の方をご紹介します!

写真は、今年9月に松本町長が90歳以上の方をお祝いのため訪問した際に、ご夫婦で90歳を迎えられた方を掲載しております。



比井 裕 政次郎さん(95歳)
路 代さん(90歳)

敬老の日を前に、松本町長が9月3日(火)、町内の90歳以上のお年寄りを訪問して長寿を祝いました。対象は240人で、この日は73人の自宅などを訪れ記念品をプレゼントしました。

比井の裕 政次郎さん、路代さん夫婦宅では、松本町長が「お二人ともご長寿おめでとうございます。これからも仲良く過ごしてください」と述べられ、裕さんご夫婦は「長寿の秘訣は何でも食べることです」と笑顔で話してくれました。

うちの子Photo

お子さんを紹介してみませんか?

就学前のお子さんの 写真を大募集!

「広報ひだか」では、町内在住で就学前のお子さんの写真を募集しています。

大好きな“うちの子”の笑顔みなさんに届けてみませんか?

- ・住所 ・お住まいの地区名 ・氏名 ・電話番号
 - ・お子さんの名前(ふりがな)※ニックネームでもOK
 - ・メッセージ(50字以内)
- を添えて、お申込みください。

掲載内容

お名前(名字除く)、お住まいの地区名、年齢(広報発行時点)、メッセージ

申込方法

持込・郵送・メール

【申し込み先・お問い合わせ先】

企画まちづくり課(TEL:63・3806)
〒649-1213 日高町大字高家626番地

※掲載枠に限りがありますので、応募多数の場合は先着順で掲載いたします。

※掲載イメージ図



く え たろう
クエ太郎くん(地区名)
(△歳)

踊りと祭りが大好き、
好奇心旺盛な男の子♪
これからも我が家を
盛り上げてね!

TOWN information

■町の人口と世帯■	
令和6年8月31日現在	
人口	7,954人 [-5]
男	3,807人 [-2]
女	4,147人 [-3]
世帯数	3,346戸 [-3]

日高町民憲章
人が町をつくり町がひとをつくる
— 恵まれた自然を大切に —
— 快適で住みよい町をつくり —
— 歴史と伝統を愛し —
— 心豊かな町をつくり —
— スポーツを楽しみ —
— 健康で明るい町をつくり —
— 知恵を出し、汗を流し —
— 活力ある町をつくり —
— 故郷に誇りをもち、ふれあいを大切にする町をつくり —